



新年のご挨拶

## 「住んでよし、訪れてよしの 新潟県」の実現に向けて

新潟県知事

花角 英世 (85回)

'77卒



青山同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。



### 思い込みを捨てて、地方分散に向かおう

参議院議員（全国比例区）

佐藤 信秋 (74回)

'66卒

が実感です。知事のおっしゃつて

いる「住んでよし、訪れてよしの  
新潟県」を少しでも実現に近づ  
けたいのです。少子化も地方  
分散から解決の糸口を見つけら  
れないかな?です。そこで、これ  
からは皆で今迄の思い込みにと  
明けましておめでとうござい  
ます。2025年、21世紀も4  
半世紀を迎えた。私は社会  
に出で以来50年以上、国土の方  
分散を目指してきましたが具  
体的には進んでいない、というの

ます。実は、国税を納めている  
のも明治の中頃は新潟が一番だつ  
たのです。東京の何倍も納めて  
いました。これは佐渡の金山と  
越後平野や日本海の農水産物の  
豊かさのおかげだったのかな、と  
思っています。だから、私は東京  
都知事にも「新潟が人間や税金  
をいっぱい東京につぎ込んできた  
のだからそろそろ返せ」といつも  
言っています。また都計法を新  
しいしてから50年以上、現在の  
都市計画の多くは昭和40年代に  
から?とくに、首都直下地震や南  
海トラフ等の大災害の恐れを考  
えると、地方の拠点都市の人口  
が増え続けていた頃に決め  
られた。私は新しい内閣において  
の後第二次石破内閣が成立しま  
した。私は新潟の内閣において  
防衛大臣政務官兼内閣府大臣政  
務官を辞めました。激変する  
安全環境、終わりの見えな  
激甚化する災害への防災・減災  
対策、拉致問題など抱える課題  
は多種多様で対策は急務です。

昨年の元日は、能登半島地震  
が発生し、県内でも大きな被害  
がありました。改めて、被災さ  
れた皆様にお見舞いを申し上げ  
ます。県では、国や市町村と連  
携し、災害からの迅速な復旧・  
復興に最大限取り組んできたと  
ころです。近年、自然災害が激  
化・頻発化していることから、

希望する方への支援や、子ども  
を生み育てやすい環境の整備に  
取り組んでいます。こうした結  
婚から妊娠・出産・子育てまで  
の切れ目のない支援を強化・推  
進し、子育てに優しい社会の実  
現を目指してまいります。

昨年は、長年の悲願であつた

知度向上をはじめ、観光交流や  
U・Iターンの促進など本県へ  
の人の動きをつくる取組も進め  
ております。

本年4月には大阪・関西万博

防災・減災対策を一層進め、県  
民の皆様の安全と安心の確保を  
第一に取り組んでまいります。  
さて、急速に進む少子化等を  
背景とした人口減少は、地方に  
とつて深刻な課題です。県では、  
子育てしやすい住宅の普及促進  
や、「新潟県こむすび定期」等  
の経済的支援をはじめ、結婚を  
希望する方への支援や、子ども  
を生み育てやすい環境の整備に  
取り組んでいます。こうした結  
婚から妊娠・出産・子育てまで  
の切れ目のない支援を強化・推  
進し、子育てに優しい社会の実  
現を目指してまいります。また、新

たな首都圏情報発信拠点として  
銀座・新潟情報館 THE NHG  
ATA)を開設し、県産品の認  
知度向上をはじめ、観光交流や  
U・Iターンの促進など本県へ  
の人の動きをつくる取組も進め  
ております。

が開催されます。県の石である  
「佐渡島の金山」の世界文化遺  
産登録が実現しました。世界の  
宝として認められた素晴らしい  
遺産の保存と活用にしっかりと  
取り組むとともに、国内外の多  
くの方々から本県を訪れていた  
だき、世界遺産の価値や本県の  
魅力を知つていただけるよう取  
り組んでまいります。

が開催されます。県の石である  
鴻巣につながることを願うとど  
もに、新潟ゆかりの方々や組織、  
団体が、大きく飛躍する年に  
なることを願っています。

青山同窓会の皆様には、引き  
続き県政への御理解と御協力を  
お願いします。

## 新潟の声を、日本に 日本の未来に

参議院議員

小林 一大 (100回)

'92卒



新春を寿ぎ謹んでお慶びを申  
し上げます。青山同窓会会員の  
皆様におかれましては、お健や  
かに新年をお迎えのことと存じ  
ます。

日頃より、皆様には格別なる  
ご高配を賜っておりますこと改  
めて御礼申し上げます。

昨秋には総選挙が行われ、そ  
の後第二次石破内閣が成立しま  
した。私は新潟の内閣において  
防衛大臣政務官兼内閣府大臣政  
務官を辞めました。激変する  
安全環境、終わりの見えな  
激甚化する災害への防災・減災  
対策、拉致問題など抱える課題  
は多種多様で対策は急務です。

燃料資源価格の高騰や円安に  
よる輸入コストの増加による物  
価上昇などは多くの中小事業者  
や家庭を苦しめています。さら  
には震災からの復興、急速に進  
む人口減少とそれに伴う農林水  
産業や地場産業や地域公共交  
通、医療体制などの持続可能性、  
対策、拉致問題など抱える課題

が開催されます。県の石である  
鴻巣につながることを願うとど  
もに、新潟ゆかりの方々や組織、  
団体が、大きく飛躍する年に  
なることを願っています。

青山同窓会の皆様には、引き  
続き県政への御理解と御協力を  
お願いします。



令和 5 年度青山同窓会収支決算書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日) (単位: 円)

| 科 目     | 予 算 額       | 決 算 額      | 差 異         | 備 考  |
|---------|-------------|------------|-------------|--|
| 入会金収入   | 721,800     | 715,000    | 6,800       | 1年生 1人 800円×362人<br>2・3年生 1人 600円×709人                                     |
| 会費収入    | 6,000,000   | 6,462,155  | △ 462,155   | 同窓会年会費 1口 1,000円   |
| 総会収入    | 3,500,000   | 2,038,000  | 1,462,000   | 7,000円×290人、3,000円×2人、寄付   |
| 新年会収入   | 770,000     | 651,000    | 119,000     | 7,000円×93人   |
| 雑収入     | 1,000       | 54,525     | △ 53,525    | 名簿、青山百二十年史、校歌・応援歌 CD代金、預金利子  |
| 収入合計    | 10,992,800  | 9,920,680  | 1,072,120   |  |
| 総会費     | 3,500,000   | 2,022,135  | 1,477,865   |  |
| 新年会費    | 770,000     | 651,000    | 119,000     |  |
| 人件費     | 1,350,000   | 1,315,378  | 34,622      | 職員1人給料、社会保険料   |
| 通信費     | 1,600,000   | 1,801,838  | △ 201,838   | 総会案内及び会報発送料金、振込料金、電話料金、料金後納利用代   |
| 印刷費     | 500,000     | 688,006    | △ 188,006   | 総会案内状、封筒、振替用紙、はがき<br>印刷代、宛名出力代、名簿データメンテナンス代                                |
| 慶弔費     | 100,000     | 89,965     | 10,035      | 離任職員餞別、弔電、献花   |
| 広報費     | 1,200,000   | 1,249,292  | △ 49,292    | 年2回発行会報印刷代、学校案内掲載広告代、ホームページ契約料   |
| 会議費     | 600,000     | 477,290    | 122,710     |  |
| 旅費      | 450,000     | 412,690    | 37,310      |  |
| 卒業生記念品費 | 300,000     | 275,880    | 24,120      |  |
| 補助費     | 910,000     | 850,000    | 60,000      | 東京青山100,000円、東北青山100,000円、<br>関西青100,000円、通信制50,000円、クラブOB会補助、青陵祭補助、学校行事補助 |
| 母校支援費   | 130,000     | 138,157    | △ 8,157     | がんばれ青山寄付100,000円、卒業生連絡ハガキ  |
| 退職積立預金  | 100,000     | 100,000    | 0           |  |
| 諸費      | 250,000     | 255,906    | △ 5,906     | 光热水費、消耗品費  |
| 予備費     | 2,704,500   | 0          | 2,704,500   |  |
| 支出合計    | 14,464,500  | 10,327,537 | 4,136,963   |  |
| 収支差額    | △ 3,471,700 | △ 406,857  | △ 3,064,843 |  |
| 前期繰越金   | 3,471,700   | 3,471,700  | 0           |  |
| 次期繰越金   | 0           | 3,064,843  | △ 3,064,843 |  |

令和 6 年 4 月 4 日 上記の通り相違ないことを確認致します。監事 通見 和光

監事 吉田 慶治

## 令和 6 年度青山同窓会会務計画

令和 6 年 7 月 12 日(金) 総会  
令和 7 年 2 月 18 日(火) 新年会

## 令和 6 年度青山同窓会収支予算書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日) (単位: 円)

| 科 目     | 本 年 度 予 算 額 | 前 年 度 予 算 額 | 増 減         | 備 考  |
|---------|-------------|-------------|-------------|--|
| 入会金収入   | 713,400     | 721,800     | △ 8,400     | 1年生 1人 800円×360人<br>2・3年生 1人 600円×709人   |
| 会費収入    | 6,000,000   | 6,000,000   | 0           | 同窓会年会費 1口 1,000円   |
| 総会収入    | 4,000,000   | 3,500,000   | 500,000     | 1人 8,000円×500人   |
| 新年会収入   | 770,000     | 770,000     | 0           | 1人 7,000円×110人   |
| 雑収入     | 1,000       | 1,000       | 0           | 預金利子   |
| 収入合計    | 11,484,400  | 10,992,800  | 491,600     |  |
| 総会費     | 4,000,000   | 3,500,000   | 500,000     |  |
| 新年会費    | 770,000     | 770,000     | 0           |  |
| 人件費     | 1,350,000   | 1,350,000   | 0           | 職員1人給料、社会保険料   |
| 通信費     | 1,800,000   | 1,600,000   | 200,000     | 会報発送、総会、役員会案内郵便料金<br>振替料、電話料金  |
| 印刷費     | 700,000     | 500,000     | 200,000     | 封筒、振替用紙、案内状印刷代、<br>データメンテナンス代  |
| 慶弔費     | 100,000     | 100,000     | 0           | 慶弔電報、香華料、離任職員餞別  |
| 広報費     | 2,200,000   | 1,200,000   | 1,000,000   | 年2回発行会報印刷代、学校案内掲載<br>広告代、ホームページ改修・契約料  |
| 会議費     | 600,000     | 600,000     | 0           |  |
| 旅費      | 450,000     | 450,000     | 0           | 東京、関西、東北同窓会総会、県内<br>高校同窓会長有志懇談会出席旅費  |
| 卒業生記念品費 | 300,000     | 300,000     | 0           |  |
| 補助費     | 870,000     | 910,000     | △ 40,000    | 東京同窓会補助100,000、関西同窓会<br>補助100,000、東北同窓会補助100,000、<br>通信制部会補助50,000、クラブOB会<br>補助、青陵祭補助、学校行事補助 |
| 母校支援費   | 130,000     | 130,000     | 0           | がんばれ青山寄付、卒業生連絡はがき代   |
| 退職積立預金  | 100,000     | 100,000     | 0           |  |
| 諸費      | 250,000     | 250,000     | 0           | 光热水費、消耗品費  |
| 予備費     | 929,243     | 2,704,500   | △ 1,775,257 |  |
| 支出合計    | 14,549,243  | 14,464,500  | 84,743      |  |
| 収支差額    | △ 3,064,843 | △ 3,471,700 | 406,857     |  |
| 前期繰越金   | 3,064,843   | 3,471,700   | △ 406,857   | 前年度繰越金   |
| 次期繰越金   | 0           | 0           | 0           |  |

## がんばれ青山

～応援募金についてご案内～

日頃は同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

全国大会へ出場し活躍を続ける現役生を支援するため、募金口座を開設しております。引き続き、「がんばれ青山」へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行 00510-4-52617 がんばれ青山  
第四北越銀行

本店 普通口座 5054323 がんばれ青山

○お取引明細表が領収証となります。

○お名前に併せて卒回もご記入ください。

・第四北越銀行様ATM画面では「御依頼人指定」にて操作できます。

・ゆうちょ銀行様ATM画面では金額入力後の「ご確認ください」の画面で操作できます。「口座名義で送金します」で「いいえ」を選び、手入力で下記のようにご入力をお願いします。

・ご自身のお名前の前に卒回の数字のみを入力ください。  
(カイソツ、ネンカイ等の文字は必要ありません。)

例) 全日制の方の場合 00アオヤマタロウ

通信制の方の場合 ツ00アオヤマケンジ

ご寄付を頂戴しましたことをご報告し、篤くお礼申し上げます。

## がんばれ青山応援募金御芳名簿

(2023年12月～2024年11月)

個人 全日制 86回 佐々木 元

87回 若山 寛

90回 小杉 仁

108回 小野 由美

団体 青山同窓会

(敬称略)

各地青山同窓会

# 令和6年度東京青山同窓会(総会兼新人歓迎会)報告 2024.7.7

工藤 義夫 (74回) '66卒

昨年はコロナ明け4年振りに  
総会を再開した。漸く常態に戻  
り今年も恙なく開催できた。梅  
雨合間やや蒸し暑い6月29日

(土) 昼。

会運営は去年の90期からバト  
ンを継ぎ、今年は94期生有志9  
人が周到に企画準備し当日の運  
営も見事だった。必ずしもワン  
パターンでなく独自の企画が楽  
しかった。

佐藤信秋東京青山同窓会長、  
吉田至夫青山同窓会長の各ご挨  
拶、市野正廣校長からは母校  
音信を。旧3学年担任3教諭の  
紹介など。



引き続き今日のメインイベン  
ト『朗読』の30分間。語りは94  
期で元フジテレビアナウンサー  
の松井みどりさん。父と娘の心  
の葛藤:静かに心に沁み入る物  
語だった。

お待ちかねのランチ。参加最  
長老62期の渡辺千里さんの乾杯  
ご発声から。今日の食事は都合  
により例年よりアップグレード  
したブッフェで楽しみながらの

合唱。90期の森豊君が音頭を取  
り、130期の乙川文隆君がエール  
役を買って出て唱和する。会場  
の独特な広く高い天井までこだ  
ます。次いで集合写真と新人  
写真的撮影を矢継ぎ早に終え、  
総会行事の2時間をまず終  
える。

第二部は新人歓迎会へ。128  
期の9人を歓迎する。壇上に  
新人たちが集い、各期代表3人  
の返礼 (128期・本間千裕さん、  
130期・乙川文隆君、132期・村尾  
泰治君)。

次いで、校歌斎唱・ますらお  
銀座に8月開店の新潟ショップ  
「THE NIIGATA」の宣伝紹介。

3時退場まではア  
チコチで自由交流  
を。トータル3時  
間半が閉幕。

さらに20人が新  
橋居酒屋の二次会  
に集う、述べ7時  
間にも。来年は6  
月28日(土)昼。  
同期生有志担当に  
て。:真砂なす無  
数の青山同窓生そ  
の中に君に向かい  
て光る星あり:

(元の句・正岡子  
規)を一部替え)。

令和6年11月16日(土) 15時  
から、第18回関西青山同窓会総  
会・懇親会が新大阪ユースホス  
テルで開催されました。参加は  
25名と前回より寂しくなりま  
した。

開会に先立ち、司会の渡邊友  
昭(83回)から渡辺操前会長  
(66回)が5月にご逝去された  
ことの報告があり、出席者全員  
で黙祷を捧げました。

総会は恩田雅和会長(76回)

のご挨拶から始まり、次に事務  
局島田茂さん(83回)より前年  
度の会計報告説明があり、承認  
されて終了しました。

引き続き講演会に移りました  
た。今回の講演は松沢慶将さん  
(95回)による「水族館のよも  
やま話」でした。松沢さんは長  
年に渡りウミガメの研究をして  
来られて、国際ウミガメ学会会  
長も歴任され、5年前から四國  
水族館館長を務めておられま  
す。皆さん普段なじみがないウ  
ミガメの生態についてのお話を  
興味深く聞いておられました。

記念撮影後、別会場に移動し  
て懇親会開始。冒頭、近藤宏一

# 令和6年度 関西青山同窓会 を開催しました

渡邊 友昭 (83回) '75卒

令和6年11月16日(土) 15時  
前副会長(66回)の乾杯ご発声  
で始まり、続いて、ご来阪頂い  
た青山同窓会吉田至夫会長(79  
回)のご挨拶で、選抜高校野球  
21世紀枠の県候補に推薦された  
ことも交えてお話がありました。

伊藤洋介さん(83回)が声出し、  
野球部後輩の松原忠司さん(95  
回)のリードで、全員での大合唱  
。佐藤悌二郎副会長(83回)

のご挨拶でお開きとなりました。  
次回は令和7年の同時期開催  
を予定しており、青山同窓会H  
Pにも告知する予定です。関西  
に縁のある同窓の皆さまの多数  
ご参加をお待ちしております。



## 卒業アルバム寄贈のお礼並びにお願い

会長 吉田 至夫

下記の学年及び旧制中学の卒業アルバムをお持ちの方は同窓会に寄贈を検討ください。

49回、52回、53回、54回、57回、95回  
ご寄贈いただける方は、青山同窓会事務局まで連絡  
をお願いします。

TEL/FAX 025-266-5268

メール niigata\_aoyama@yahoo.co.jp

回の現役学生、西村陸さんと内  
田小雪さんから進路についての  
話での盛り上がりや、総会の司  
会を務めた渡邊友昭による「応  
援歌丈夫の由来と新旧校歌制定  
について」の飛び込みスピーチ  
もありました。最後は恒例の「丈  
夫」。今回も懇親会を司会した  
伊藤洋介さん(83回)が声出し、  
野球部後輩の松原忠司さん(95  
回)のリードで、全員での大合唱  
。佐藤悌二郎副会長(83回)

との現役学生、西村陸さんと内  
田小雪さんから進路についての  
話での盛り上がりや、総会の司  
会を務めた渡邊友昭による「応  
援歌丈夫の由来と新旧校歌制定  
について」の飛び込みスピーチ  
もありました。最後は恒例の「丈  
夫」。今回も懇親会を司会した  
伊藤洋介さん(83回)が声出し、  
野球部後輩の松原忠司さん(95  
回)のリードで、全員での大合唱  
。佐藤悌二郎副会長(83回)



いるお店 JUN JUN の店長渡辺剛さんを訪ねました。在学中の思い出 当時の新潟高校には吹奏楽部がなく、ジャズを中心とした軽音楽部があり渡辺さんは部長を務めていました。先生による些細な指導は少なく、生徒自身が自主的に試行錯誤を繰り返しながら活動だったそうです。少ない部員ながらも、部室にあるいろいろな楽器と出会えた豊かな時間でした。「たった3年間の高校生活だけ、濃密な体験だった」と語る渡辺剛さん。

「ジャンベ」という楽器を存じでしょうか? 西アフリカ起源の手で叩く太鼓、打楽器です。ジャンベをはじめとしたアフリカの楽器や小物などを販売して

樂器屋 JUNJUN 渡辺 剛さん（92回）'84卒を訪ねて  
長谷部美也子（93回）'85卒

「当時はインターネットが家庭に普及し始めた時期でした。渡辺さんはいち早くWEBショッピングを開設、でも、なぜ新潟で？」

社会人となつてから行つた音楽イベントやお祭りで太鼓と出会います。そこで手作りのジヤンベを叩く方と出会い、叩かせてもらつて「すごい音がしますね！」というのが始まりだつたそうです。意外にも日本人が作つた太鼓が入口で、ジヤンベの表現の豊かさにはまつていき

た」と振り返ります。当時の渡辺さんの姿は、後輩の私の記憶の中にもあり、文化祭のライブで演奏する姿が思い出されます。ジャンベとの出会い

でも新潟つていうと地味なイメージ。新潟からやりたいな、新潟から全国制覇してやれつていう気持ちがありました。時代の空気感つていうのも、バブルが崩壊した後とはいえまだ結構勢いが残っていました。最初から全

## 第七十一回（昭和二十八年卒） 「さんばち会」最終会

中村英一  
（71回）

'63  
卒



昭和38年卒業第7回同期会  
「さんばち会」は令和6年5月27日に新潟市の新潟グランドホテルで最終会を開催し解散いたしました。一年前から幹事会で検討し、会員が傘寿を迎える年を機に活動終了を決定しました。会の発足年は明確でないですが、篠田正志君の篠田旅館を

第七十一回（昭和三十八年卒）  
「さんばち会」最終会

当日の参加は県内外から50人、内女性は5人。開会に当たる人物故者72人（事務局把握）に黙祷を捧げた後、中野 久君の司会で開始しました。三年時のクラス別で配置された各テーブルでは直ぐに会話の花が咲き、旧交を温め合う光景が会場に送られました。

私が経過して、8歳といふ節目を無事に迎えられたことに感謝を覚えた最終会でした。

拠点に徐々に拡大。卒業35周年記念会から五年毎に開催し、参加者が100人を超える盛会もありました。50周年以降は各人の時間的余裕が生まれたこともあり二年毎に行い、近況交換を楽しんできましたがコロナ禍に襲われてからは休会し、今回に至りました。卒業から還暦年数を上回る61

和39年の東京五輪を目前にして世の中は活気に満ちていました。「所得倍増」、「ウエストサイド物語」、「ヘン・ケーシー」、「上鵬時代へ」等、あの頃の世相を映す言葉です。

解散後は有志の集いとしてこの会が繋がつていくよう願っています。

諸兄諸姉どうぞお元気で。  
末筆ながら青山同窓会事務局のご支援にお礼申し上げます。

入学時の教室は火災後に建てられた鉄筋校舎、体育館と武道場は被災しなかつた木造の古い校舎で新旧混在する環境での高校生活を懐かしく思い出します。当時、新潟高校には学識豊かな先生が数多く在籍されました。名先生方の授業から戴いた「糧」は私たちの大きな財産です。会場で齊唱した校歌と「丈夫」に参加者全員が当時へ思いを馳せていたことでしょう。

## 「第20回青山68会展」を終えて

田中 宣男（68回）

'60卒

高野 俊也（81回）

'73卒



2004年2月の青山同窓会新年会の帰り、いつもの如く古町へ。68回の仲間、池主、若松、岩原、田中（宣）の面々は、些か酔いがまわり話が弾んでいました。その時誰かが言つた「俺らも今年で63歳。少しは世の中のためになる事をやつたらどうか」と。

そうだ、そなたと話は一気に盛り上がり「それは文化だ芸術だ」と発展して作品展の開催が即く決定！翌立からそれぞれの得意分野で準備にかかり、その年の9月に絵画、写真、陶芸、工芸、書、俳句、川柳等々何でも有りの「第1回青山68会展」が開催されました。

あれから20年！毎年開催して、昨年20周年を迎えたのを機に「ファイナーレ20」と銘打ち2024年10月24日～27日の4日間、「第20回青山68会展」をNSTギャラリーで行い、20年間の幕を閉じました。

1960年卒の68回有志だけの作品展は他にあまり例がなく、毎年、新聞、テレビ等で取り上げていただきました。20年も継

2004年2月の青山同窓会新年会の帰り、いつもの如く古町へ。68回の仲間、池主、若松、岩原、田中（宣）の面々は、些か酔いがまわり話が弾んでいました。その時誰かが言つた「俺らも今年で63歳。少しは世の中のためになる事をやつたらどうか」と。

そうだ、そなたと話は一気に盛り上がり「それは文化だ芸術だ」と発展して作品展の開催が即く決定！翌立からそれぞれの得意分野で準備にかかり、その年の9月に絵画、写真、陶芸、工芸、書、俳句、川柳等々何でも有りの「第1回青山68会展」が開催されました。

あれから20年！毎年開催して、昨年20周年を迎えたのを機に「ファイナーレ20」と銘打ち2024年10月24日～27日の4日間、「第20回青山68会展」をNSTギャラリーで行い、20年間の幕を閉じました。

2004年2月の青山同窓会新年会の帰り、いつもの如く古町へ。68回の仲間、池主、若松、岩原、田中（宣）の面々は、些か酔いがまわり話が弾んでいました。その時誰かが言つた「俺らも今年で63歳。少しは世の中のためになる事をやつたらどうか」と。

そうだ、そなたと話は一気に盛り上がり「それは文化だ芸術だ」と発展して作品展の開催が即く決定！翌立からそれぞれの得意分野で準備にかかり、その年の9月に絵画、写真、陶芸、工芸、書、俳句、川柳等々何でも有りの「第1回青山68会展」が開催されました。

あれから20年！毎年開催して、昨年20周年を迎えたのを機に「ファイナーレ20」と銘打ち2024年10月24日～27日の4日間、「第20回青山68会展」をNSTギャラリーで行い、20年間の幕を閉じました。

続すると毎回来場される常連さんも増え、もつと続けて欲しいとのお声もいただきました。しかし、今年で全員83歳とな

り、頭も薄く白くなり、会場の設営、特に脚立に昇つての展示作業などが、いささか危なつかしくハラハラする場面もありましたので、そろそろ潮時かなと感じ卒業することにしました。

今後は、規模を小さくして街の画廊喫茶店等で「ミニ作品展」をささやかに続けていきたいと仲間で話しています。

（土）新潟市内の新潟グランド

ホテルにて、なんど同期生104名が集まり盛大に「集い」を開催しました。振り返ればこの年4月に各組幹事を選出して、ほぼ毎月、準備の打ち合わせを行い、頻繁にLINE会議を通じて幹事間の連携よしよく、高校時代の青陵祭の準備をしていました。そこで、高校時代の青陵祭の準備をしている感覚で実に愉しい出来事でした。「集い」当日、受付ロビーでは、どんどん集まる同期生の元気な姿を見てうれしく、消息を確かめ合う姿がロビーのあちこちで見られました。「集い」では、最初に、10組の伊藤秀夫君の開催の挨拶、そして、乾杯では、60歳になつてクラブトビール醸造を始めた8組の高野俊也君が造つた沼垂ビール

をみんなで注ぎあつて交歓しました。その後、10組の藤村修君による旧制新潟中学校歌の独

「第81回卒業生の集い」盛大に開催されました！  
「さつとまたいつでも会える、でも今回は大きなチャンスです！」

高野 俊也（81回）

'73卒



## 青山82回卒業50周年記念同窓会報告

副実行委員長 青木 定夫（82回）

'74卒

82回卒 卒業50周年記念同窓会は2024年9月22日14時からANAクラウンプラザホテル新潟で盛大に開催されました。2020年に予定の同窓会がコロナ禍で中止になり前回から9年ぶりで、参加者数を心配しましたが、当日は110名十恩師2名が集まりました。やむを得ない理由で欠席の齊藤直子实行委員長にかわり青木の開会のあいさつの後、90歳を超えていた柴野先生と生涯新潟高校体育教官の石崎先生にご祝辞をいたしました。

午前中は雨が降つたりやん

トランションでは、4組の丸山晋司君、5組の親松実君、10組の斎藤豊男のグループ「Funk & Fathers' Farm」によるなつかしさに参加者もいつしょに合唱する一幕も。さらに8組の坂田（稻月）光子さんによる歌声に参加者うつとり聞き惚れました。さらに、各組別のステージに上がってひとりずつ近況報告、50年前を思い出させる、変わらない風貌に、タイムスリップした空間でした。そして、ア

トランションでは、4組の丸山晋司君、5組の親松実君、10組の斎藤豊男のグループ「Funk & Fathers' Farm」によるなつかしさに参加者もいつしょに合唱する一幕も。さらに8組の坂田（稻月）光子さんによる歌声に参加者うつとり聞き惚れました。さらに、各組別のステージに上がってひとりずつ近況報告、50年前を思い出させる、変わらない風貌に、タイムスリップした空間でした。そして、ア

トランションでは、4組の丸山晋司君、5組の親松実君、10組の斎藤豊男のグループ「Funk & Fathers' Farm」によるなつかしさに参加者もいつしょに合唱する一幕も。さらに8組の坂田（稻月）光子さんによる歌声に参加者うつとり聞き惚れました。さらに、各組別のステージに上がってひとりずつ近況報告、50年前を思い出させる、変わらない風貌に、タイムスリップした空間でした。そして、ア



ました。14 時開始にもかかわらず早い人は 13 時前に受付に顔を出し、遅刻者もいなかつたので、みんなが心待ちにしてくれていたことを感じました。50 年の歳月は長く、前回参加者でも 9 年たつているため、受付では名前を聞いてやつとだれかわかるという場面も少なくありませんでした。

次期実行委員長の石崎君のあいさつの後、八藤後君の指揮で丈夫齊唱、万歳三唱で 1 次会は幕を閉じました。数年後の再会を約束しました。

2 次会は恒例のウォーターシャトルのサンセットクルーズ

去る 10 月 26 日（土）、行形亭において、88 期の還暦同期会を行いました。コロナで延期となり、キンプリのコンサートで宿が取れず再延期となり、ようやく開催、参加者は 63 歳を迎える年となっていました。連絡網も無かつたので、ホームページを作りメール伝いでアドレスを周知しました。その結果、遠く岡山や京都からの参加者もあり、総勢 63 人の会となりました。63 歳が 63 人、偶然です。

楽しい会とするために、皆さんには以下の注意事項をお願いしました。

- ① 調子に乗つて飲みすぎない
- ② 議論しない、喧嘩しない
- ③ 救急車で帰らない
- ④ 営業しない、布教しない

乾杯の発声を同期で新潟市副市长となつた野島晶子さんにお願いしたところ、16 歳の自分と今自分と 10 年後の自分を思い浮かべましょう、というキヨン

キヨンのありがたい言葉を披露してくださり、にぎにぎしく杯を掲げることができました。

途中、芸妓さんが登場し、お祝いの舞を演じてくださいました。参加者は芸妓さんを間近で見たことのない人が多かつたようでも、スマホを掲げて食い入るようにならました。

その後、青山同窓会のグッズ



## 88 期還暦同期会

澁谷 聰（88回）

'80卒

で、夕日は見れませんがゆつくり信濃川を周遊しました。船内では珍しいお酒も楽しむことができました。下船後三々五々夜

の街に消えていきました。同級生は永遠に仲間だと改めて感じた一日でした。

（文鎮やマグカップなど）が当たる抽選会と、樋木酒造さんの日本酒「鶴の友」4 本争奪戦を行いました。行形亭さんと柳都振興さんと鶴の友、青山同窓会のそろい踏みという感じでした。

宴会の 2 時間半はまたたく間に過ぎました。佐藤文俊君の指揮で「ますらお」1~3 番を歌い、中締めとなりました。

続いて、別室で二次会を開催

## 青山 91 期還暦同期会報告

阿部 見和子（91回）

'83卒

「11 月 16 日、万代シルバーホテルで還暦同期会開催」5 月中旬に突如持ち上がった開催話。「準備期間は通常一年間」と先輩から聞き、青くなりながらも、幹事の方の大車輪の活躍で無事開催にこぎ着けました。

急な案内にも関わらず、高校卒業以来の同期会とあってか、126 名が全国から集結。受付ではクラスを思い出せずに右往左往する人も、若い頃の面影を見つけた途端一気に昔に戻つて話の輪が。10 クラスを二回に分けて記念撮影をし、いよいよ開会。発起人の開会の挨拶、逝去された先生および友人を偲んで

の黙祷の後、42 年前と変わらず表による近況 & P.R. タイ



お元気な松本達夫・小泉正両先生からお言葉を頂き、「これからも減っていく日を数え

るのではなく、一日一日

を積み上げていくのだ

」というお言葉や、「まだ

たつた 60 歳ですから」の

お言葉に激励されました。

本当に夢のように楽しいひと

う強者まで。

本当に夢のように楽しいひと

う強者まで。

ムでは新潟高校らしく多様な P

R が披露されました。

宴席の中で、改めて先生方に

花束が贈呈され、いよいよ応援

歌。応援練習ながらに「丈夫

」「えび茶の旗色に」「エール」と

続き、「声が小さい!」のかけ

喧騒も無く、救急車を呼ぶこ

ともなく、平和で楽しい同期会でした。

そして、「また集まりましょう。

の閉会の挨拶に大きな拍手が送られ、正調三本締めでお開き。

第二次会では、医師であり、シ

ンガー＆ソングライターとして

も活動している佐藤弥生さん

ミニライブも開かれて盛り上がり、三次会で久々に午前様とい

上げて、感無量の瞬間でした。

そして、「また集まりましょう。

の閉会の挨拶に大きな拍手が送られ、正調三本締めでお開き。

第二次会では、医師であり、シ

ときだつたとグープLINEも盛り上がり、登録数は百を超えた。今回出席できなかつた方からも登録があり、91期生

うです。次回の開催も期待して、ご報告まで。

### 13回卒の集まり

吉澤 利子（通13回）'71卒

通信制13回卒は最初からまとまりが良く、団結力が素晴らしいメンバーが集まつていました。新潟、新発田、見附、魚沼、十日町と遠方の人間が多くいます

が、十日町、魚沼、小千谷の奥の住人が人を集めの力が有り余つていて、スノーダンプの如く強い押しで人数を集めるのであります。ハガキに電話にと駆使し、新潟、瀬波、弥彦、大湯、長岡、月岡、湯田上と県内各地で集合しては同期会を開催してきました。恩師の先生方も、上杉雅之先生、尾関通郎先生、小泉正先生、渡辺銀次郎先生、阿部誠也先生等々ご参加いただけてましたが、幹事だけでなく「先生も来いや！」と皆で呼びつけるので仕方なくのご参加だったかもしれません。渡辺銀次郎先生はご出身が十日町、通信制の後は川西高校に赴任され、小泉正先生は六日町の八海山高校へ赴任でした。私は十日町在住

温泉にて、15名で一泊を楽しく過ごしました。不参加の方にも、開催報告の冊子や写真等を送ります。ハガキに電話にと駆使し、50年以上も続いてきたのだと思

いです。令和6年は4月23日に湯田上で同郷が嬉しく、十日町で飲み会を開き魚沼や小千谷からも人々を集め、楽しい一夜を過ごしました。ことも良い思い出です。

### O B 会

青山競技部 総会開催

会長 河合 慎次郎（86回）'78卒

青山競技部総会は大型台風が東北地方に上陸し、開催が危ぶまれましたが、新潟はなんとか風雨の被害も無く、8月12日に無事開催することができました。

午後3時、総会はイタリア軒

最上階の新潟市が一望できる「ゴンドリーナの間」で始まり、コントリーナの間で始まり、河合の乾杯の音頭で華やかに開宴となりました。そして6月に

県大会優勝選手と泳いだ交流会

水友会事務局 中戸 雅博（83回）'75卒



由美子先生からインターハイに新潟高校陸上競技部顧問の松本ていたときました。現在部員数は60名を超えており、男子400m、400mハードル、棒高跳び、4×400mリレー、

川富明（84回）、津野徹（85回）、中戸雅博（83回）が現役選手に挑戦した。

OBは一人25m、現役には50mのハンデを課してのリレーで

このデータ分析の達人である米原洋一副会長（79回）から、新潟高校陸上競技部のシーズン上期での活躍を詳しいデータを交えて解説していただきました。いかに強豪校のひしめく中を、県大会、北信越大会と勝ち抜いたかを知り、会場内は称賛拍手で割れんばかりとなりました。



本会は「新潟高校陸上競技部への支援」と「OB・OGの懇親」の2大柱で存立しています。コロナ禍の影響をまだ完全には拭きておらず、さらに会の運営においても世代交代の必要性などの課題はあります。新潟高校陸上競技部の皆さんのが、運営に対して継続して支援して行けるよう、これからも青山競技部の活動を盛り上げていきたいと思っております。



は応援団長を務めた。現役と 3 回ほどリレーを行った。3回目は今年の県大会の優勝メンバーである須田大輔さん、坂木荘介さん、三島逞人さんも参加したメドレーリレー。70歳前後の○B の泳ぎとはまるで違う現役の素晴らしい力泳にほれぼれした。そして、10日後に佐賀で行われるインターハイでの活躍を祈った。

午後は寿荘の裏庭で BBQ を行つた。その裏庭にある大きなクルミの木の根元に、その朝、熊が蜜を取り出すためにつけたばかりの爪痕が残されていた。平田会長が部員に丁寧に説明された。高井司（104回）からのもくちゅうシューの差し入れも BBQ を盛り上げた。BBQ の最後には、部員から、将来の抱負を一人一人に披露してもらつた。

1988年から2001年まで、13年間新潟高校に勤務され野球部の監督を務められた伊藤修先生を囲む会が、昨年8月12日に盛況のうちに開催されました。参加者は当時お世話をなつた。97回から111回卒の部員・マネージャー計66名。残念ながら都合がつかなかつた同窓生からも、記念品代や温かいメッセージが多く寄せられ、伊藤監督の人の厚さを改めて感じました。

昨年64歳になられた伊藤監督。当初は還暦のお祝いに合わせ実施を計画していましたが、新型コロナ禍の影響で延期。ようやく実現した今回の集まりは、参加者全員にとって忘れられない時間となりました。幹事長の101回・中野修君は現在高校体育教師。伊藤監督に感銘を受けて



## 青山野球倶楽部 伊藤修監督を囲む会

品田 泰（101回）'93卒

1988年から2001年まで、13年間新潟高校に勤務され野球部の監督を務められた伊藤修先生を囲む会が、昨年8月12日に盛況のうちに開催されました。参加者は当時お世話をなつた。97回から111回卒の部員・マ

ネージャー計66名。残念ながら都合がつかなかつた同窓生からも、記念品代や温かいメッセージが多く寄せられ、伊藤監督の人の厚さを改めて感じました。伊藤監督は苦笑いとお詫びの連続でした。

最後のご挨拶で伊藤監督は「新潟高校は本当に素晴らしい学校。自分も先生方に育ててもらつた。結婚や子どもを授かったのもこの期間で、今の自分があるのは、この13年のおかげ」



18時30分から始まった総会では、栗林仁会長（83回）の挨拶、田理矢子顧問（110回）に感謝したい。

18時30分から始まった総会では、栗林仁会長（83回）の挨拶、信秋氏（74回）の挨拶と続き、会計報告、吉田監督から現役部員の活動報告があつた。その後の懇親会は佐藤成昭氏（74回）の乾杯で始まり、終始穏やかな雰囲気の中で各会員が旧交を温めた。会も終盤、栗林会長の音頭で丈夫を齊唱。立川克雄名誉

進路をしつかり見据えた熱いものばかりであつた。3日夜には水友会の総会と懇親会も行われた。顧問の佐藤先生は県大会の優勝カップを披露された。近年、インターハイまで進む活躍が続くため、活動費が不足しているとも話されていました。水友会からも支援したいの

①会報の住所・電話番号の掲載  
②現役員の次年度の留任  
③事務局からの連絡（総会での決定事項）  
納入

で、会員の皆様へ会費の納入を是非お願いしたい。（9月現在 29名から計 111,000円の納入）

校で指導を続けられ、2023 年には日本高野連から育成成功労賞を受賞。現役の指導者として、時と全く変わらぬ若々しい風貌に参加者一同驚嘆！そんな監督を目の前にし、久しぶりに多くの先輩後輩に会つたもんだから、

春準優勝、夏・秋はベスト4など数々の輝かしい成績を残されました。その後も上越地区の高校で指導を続けられ、2023 年には日本高野連から育成成功労賞を受賞。現役の指導者として、時と全く変わらぬ若々しい風貌に参加者一同驚嘆！そんな監督を目の前にし、久しぶりに多くの先輩後輩に会つたもんだから、

昨年11月9日（土）、新潟駅南口LEXN 1Fで青山柔道倶楽部総会を開催、33名の会員が参集した。いつも顔ぶれに加え、県外から久しぶりの顔も見られ、再会を懐かしんだ。総会に先立ち、高校柔道場で現役部員の稽古を激励。例年になく多くの14名が駆けつけ、うち8名は柔道着を着て現役生と一緒に汗を流した。今年度は部員数が7名と増え、活気ある稽古激励となつた。

現役生との交流で、高校時代にタイムスリップできる、年1回の貴重な機会である。このような機会を提供してくれた渡辺哲志顧問（107回）、吉田理矢子顧問（110回）に感謝したい。



に尽力されました。その流れの中、そういうちやんのスポーツに対する情熱はご息女のフェンシングインターハイ優勝、新体操のオリンピアンへも受け継がれました。

選択する  
ちゃんと  
こつそ  
ていと  
ます。

手の銀メダル。そういうふん、深夜でしたが病床で、そり中継を見て歓声を上げたであろうと確信している

私達の時代のガサツでむさ苦し  
い雰囲気は微塵もありません。  
皆さん学年や性別によらず明る  
くにぎやかな雰囲気に満ちてい  
て、山行でも皆で山を楽しんで  
いる様子が伝わってきました。

## 山岳部OB会 「令和6年度頃」

櫻澤 雅志（86回）'78卒



が感じられました。現在の部員は3年生9人（男5女4）、2年生8人（男5女3）、1年生7人（男6女1）で、なかなかの盛況です。部員の3分の1が女性部員ということもあって、

会を終了しました。  
来年も、青山祭で現役とOB・OGの交流会を開催する予定です。若いOB・OGを含め多数の方に参加して頂ければと思います。

女そろつてのインターハイ出場を目指して頑張つて頂きたいと思ひます。

ことから、今回も新潟高橋ハイミントン部現役生の様子をお伝えします。

青山劍友會

## 川本 良樹 (121回) '13卒 総会・懇親会開催報告



**青山バドミントンクラブ** 今年度は61名!!  
**新潟高校バドミントン部現役生の様子につ**

小杉信広（92回）'84卒

最近は卒業後、進学先でバドミントンを続ける生徒も多く見られるようになり、長期休暇や試合前には後輩の練習相手を務めています。

めてくれることもあります。今後もバドミントンのラリー同様、先輩後輩のつながりが続いてほしいと願っています。

青山バドミントンクラブ会員のみなさまにおかれましては、ぜひ今後とも新潟高校バドミントン部現役生への御支援について御協力くださいますようお願ひいたします。

OB会行事を再開していないことから、今回も新潟高校バドミントン部現役生の様子をお伝えします。

青山ハドミントンクラブは新潟高校バドミントン部OB・OGを会員とし、新潟高校バドミントン部現役生への支援や、OB会行事を行つております。新型コロナウイルス感染症拡大時期以降、行事は再開していませんが、現役生への支援（練習相手、シャトルの提供等）は継続して実施してきました。

培つた力と全力で「フレー」する姿を後輩に見せて引退しました。その好影響で2年生はバドミントンに取り組む姿勢が積極的になり、平日の授業前や練習のない日にも顧問の先生に自主練習の許可を求める生徒も多いとのことです。1年生はバドミントン未経験の生徒も技術的な「コツ」を掴み始め、未熟な点は多々

めてくれることもあります。今後もバドミントンのフリーリー同様、先輩後輩のつながりが続いて、いつほしいと願っています。

だきました。総会では令和5年度の会計について確認を行い、全会一致で承認をいただきました。その後懇親会の前に、今年亡くなられた会員の追悼を行いました。

## 青山サッカーオーバー会 猛暑の中でのOB戦

島津直輝(110回)  
'02卒

令和5年夏のコロナ禍明け4

年ぶりの開催に引き続き、令和6年8月17日（土）にサッカー部OB戦を実施しました。お盆

母校のグラウンドに年1回集い開催するこのOB戦は、とても貴重で有意義な時間を過ごすことができますので、今回参加できなかつた方や長い間参加していない方、また初めての方も、ぜひ次回はお気軽にお集りいただきたいと思います。

また、令和6年は、能登半島地震の影響で中止になりました。

が、毎年1月2日に、新春初蹴り（フットサル）を行つています。こちらもOB同士の親睦を深めるとともに、冬の運動不足解消にも絶好の機会ですので、奮ってご参加ください。

ちがクラブをつないできたわけです。それぞれの年代でのドラマや感動があり、それらも語りつかないでいかれることと思います。OB会のホームページも開設しましたので、今後は会員の



青山剣友会では月に一回学生と合同稽古を行い、学生に助力するとともに、会員同士の親睦を深めております。今後とも学生に支援を行なうながら、様々な行事を通して新潟高校並びに青山剣友会を盛り上げてまいります。

像にお任せします

度の会計について確認を行い、今度は令和5年全会一致で承認をいたしました。その後懇親会の前に、今年亡くなられた会員の追悼を行いました。

ピアニストの方にもお越しいただき、ピアノの演奏を頂戴しながら、故人と所縁のあつた会員から故人についてのいろいろな話をお聞きしました。出席者全員で故人を偲ぶ、良い機会になりましたと感じております。その後の懇親会についても、大変盛り上がりのあつた良い会でした。ご参加いただいた会員の方には心よりお礼申し上げます。

# 青山サッカーオ 猛暑の中でのO 島津



青山バスケットボールOB会  
青山バスケットボールクラブは100周年を記念

塚野  
真也  
(86回)  
'78卒

写真・青山ノブタニ日本ハーパー  
クラブ100周年記念

2024年11月30日  
ホテル日航新潟

青山剣友会では月に一回学生と合同稽古を行い、学生に助力するとともに、会員同士の親睦を深めております。今後とも学生に支援を行なうながら、様々な行事を通して新潟高校並びに青山剣友会を盛り上げてまいります。

像にお任せします

度の会計について確認を行い、今度は令和5年全会一致で承認をいたしました。その後懇親会の前に、今年亡くなられた会員の追悼を行いました。

ピアニストの方にもお越しいただき、ピアノの演奏を頂戴しながら、故人と所縁のあつた会員から故人についてのいろいろな話をお聞きしました。出席者全員で故人を偲ぶ、良い機会になりましたと感じております。その後の懇親会についても、大変盛り上がりのあつた良い会でした。ご参加いただいた会員の方には心よりお礼申し上げます。

# 青山サッカーオ 猛暑の中でのO 島津

試合終了後には、現役部員のキャラブテンから今後の抱負をお話しいただいたのち、参加者全員での集合写真撮影で締めくくりました。

新潟高校は明治25年に開校し、た新潟県立新潟中学を前身としています。が、本校で初めてバスケットボールがおこなわれたのは大正12年（1923年）だつたそうです。その後正式に籠球部が発足いたしました。当時はバスケット熱が学校全体で高かつたようで、当時の校長先生は籠球を校技にするというほど熱意があつたそうです。その後は戦争の激化とともに選手権大会も休止となりました。しかし戦後の昭和20年（1945年）9月には籠球部が復活し、昭和21年には第1回県下籠球大会が開催されました。その後、昭和46年（1971年）に青山バ

スケットボールOB会が発足いたしました。長い歴史の中では英語指導教師の米国人宣教師から2年間指導を受けたことや、明治神宮大会に出場したこともありました。100年前と、いわゆるスペイン風邪のパンデミックが起こっています。また関東大震災が大正12年（1923年）に起こりました。現在は新型コロナウイルスのパンデミックが起り、また各地の自然災害も多く、似たような状況のようにも思えます。当時の先輩方の状況はもちろんわかっていないのですが、それから100年間、各年代で先輩方や後輩た

A black and white group photograph of about 40 individuals, primarily men in professional attire like suits and ties, arranged in three rows. They are seated on simple chairs against a plain, light-colored wall. The front row has seven people, the middle row has ten, and the back row has twenty-three. Most people appear to be wearing name tags or lanyards.



特別寄稿

## 長岡で暮らして —長岡花火に思う—

石田 幸雄 (80回) '72卒



私は新潟大学を卒業後、長岡市に本店を置く地方銀行に入行し爾来48年一応今も現役として銀行員生活を送っています。自宅は新潟市内にありますが、若い頃は家族帶同で、ここ20年ほどは単身赴任で長岡に居住しており、ほぼほぼ長岡人としての生活が続いています。

長岡と言えば、言わずと知れ

で、一度もご覧になつていません。もちろん、過去にご覧になつたことがある方も年々バージョンアップされています。

(但し、2022年より観覧席は全席有料席となり、チケットの入手は抽選となっています)

こうした長岡花火ですが、い

つもうらやましく思うとともに感心するのが、長岡高校の卒業

生で還暦を迎える同期生が「長

岡高校還暦記念花火」を代々欠

かさず上げているというこ

とです。還暦に因んであげる花火で

はです。これを同期生で同僚

の時にはここで練習していた事

を後輩部員にも伝え、共に喜び

を分かち合いました。高体連

に銀メダルを獲得。彼も高校生

の時にOBとして後輩の若き

時代で、毎年花火大会の翌朝、ボランティアとして花火会場である信濃川の土手の清掃活動に参加していますが、ゴミらしきものはほとんど落ちていません。日本一大花火の一つと言われますが、これも加味すればまさに日本一の花火大会と言えるかと思います。

規模や美しさだけではなく

様々な想いが込められている長

岡花火、感動間違いなしです。

長岡と言えば、言わずと知れ

た8月2日・3日に行われる長岡まつりの大花火大会です。長岡花火はそのスケールの大

きさは圧巻ですが、長岡空襲で亡くなられた方への慰靈と、平和への想いが込められており、また、2005年からは中越地震からの復興への祈りを込めて誕生した「復興祈願花火フェ

ニックス」が打ち上げられています。(現在では東北大震災や日本各地の様々な災害からの復興、昨年であれば能登半島地震からの復興を祈願するものとなっています)

また、特筆すべきは観客の皆さんのマナーの良さです。私は毎年花火大会の翌朝、ボラン

ティアとして花火会場である信濃川の土手の清掃活動に参加していますが、ゴミらしきものはほとんど落ちていません。日本一大花火の一つと言われますが、これも加味すればまさに日本一の花火大会と言えるかと思います。

規模や美しさだけではなく

様々な想いが込められている長岡花火、感動間違いなしです。

我ら青山同窓生が心を一つにできるこのようなイベント・セレモニーをどなたか発案してみませんか。



## またまたフェンシング パリオリンピックに寄せて

阿部 和弥 (83回) '75卒

夏休み真っ只中の8月7日、ベースにあつてのこの快挙です。

ベースにあつてのこの快挙です。

顧問の阿部見和子先生によりますとフェンシング部の本年度

の練習に参加してきました。(前回は3月末)

この度はパリオリンピックの

フェンシング競技に男子エペ団

体で出場した新潟市出身の古俣

聖選手(新潟第一高出)

が見事

に銀メダルを獲得。彼も高校生

の時にOBとして後輩の若き

時代で、毎年花火大会の翌朝、ボラン

ティアとして花火会場である信

濃川の土手の清掃活動に参加し

ていますが、ゴミらしきものは

ほとんど落ちていません。日本

一大花火の一つと言われますが、

これも加味すればまさに日本一

の花火大会と言えるかと思

います。

規模や美しさだけではなく

様々な想いが込められている長

岡花火、感動間違いなしです。

我ら青山同窓生が心を一つに

できるこのようなイベント・セ

レモニーをどなたか発案してみ

ませんか。

## 若手同窓会「青々会」の活動報告

中村 嶽 (111回) '03卒

あけましておめでとうござい

ます。この度、若手同窓会の

「青々会(あおあおかい)」の活

動を紹介させていただきます。

青々会は若手の同窓生による

集まりで、まだ社会人として青

年の時期を送る私たちが、代を

超えて交流することを目的とし

ています。年に3回、飲み会の

場を設け、毎回賑やかな宴会と

なります。10名ほどの幹事がお

り、会を企画し、初参加の方や

久しぶりの方も輪に入れるよう

に力を配っています。

新型コロナ感染症が流行して

からは休会としていましたが、

一昨年の5月にコロナが5類感

染症となつたのを節目に、会の

去つてきました。50年前、私は彼らと同じ高校生だったわけで。ちなみにそのまた50年前には関東大震災があつたという。帰り際に校地そばの念佛寺に参りました。翌日から夏季学校閉学日という事で、たつた半日限りの母校訪問ではありました。が、ホールには青陵祭の写真展示もあり、逆に50年前の若き日の登録部員は38名と全国的にみても大所帯ですが、この日の練習には研修他の関係で1、2年生10名が参加。限られた時間の中で基本的なフットワークと剣の操作程度の練習くらいしかできませんでし

たが、後輩部員には「勝つことよりも存続だ、それが伝統だ」と50後にこの中の1人でも私と一緒にOBとして後輩の若き時代で、毎年花火大会の翌朝、ボランティアとして花火会場である信濃川の土手の清掃活動に参加していますが、ゴミらしきものはほとんど落ちていません。日本一大花火の一つと言われますが、これも加味すればまさに日本一の花火大会と言えるかと思

います。

規模や美しさだけではなく

様々な想いが込められている長

岡花火、感動間違いなしです。

我ら青山同窓生が心を一つに

できるこのようなイベント・セ

レモニーをどなたか発案してみ

ませんか。

規模や美しさだけではなく

様々な想いが込められている長

岡花火、感動間違いなしです。

我ら青山同窓生が心を一つに

できるこのようなイベント・セ</p

再開を検討しました。そして8月9日に4年ぶりとなる青々会を中央区万代のイタリア料理店「anfang」にて開催しました。30名以上が参加し、懐かしい顔ぶれや、初参加の方も含め大いに交流することができました。写真はその時の様子です。また11月15日にも「安兵衛古町店」にて忘年会を開催しました。みなさん忙しいため、忘年会は早めに設定しています。これも長年続けてきたことによる配慮です。

**坂口安吾生誕120周年特別企画「風に吹かれて」**

**第1回 混迷の時代に甦る安吾**

齋藤 正行 (76回) '68卒

前年の新潟地震で被災した私は、やや贋曲がありになりかけて、翌年、新潟高校に野球のユニホームと道具を持って入学式に向かいました。新人生から生意気で、直ぐレギュラーになりましたが、怪我と不調和で退部しました。校風の良さの一つ、先生の無関心のお陰で、一日中図書室に居る事が許されました。そこで初めて、坂口安吾の作品「吹雪物語」の二作品。全く違和感だけ。理解できない文章で

た方は、Uターンで新潟に戻つてきても社会人同士のつながりに乏しいことが多いと思いますが、この会で同窓の輪を広げ、新潟での仕事や暮らしにプラスになるような出会いがあればと思います。

新潟高校を卒業して県外に出ます。青々会「ふらつといつでも参加できる集まり」を目指してお会の案内などの連絡も全てLINEグループで行っています。40歳以下の方でご興味ある方は、中村までメールをいただければご案内いたします。(shu.n.nakamura.h@gmail.com)

かくいう私もUターン組ですが、この集まりで得た縁で転職をし、早12年が経ちました。結婚相手も同窓の方で、義父も新潟高校卒ということで、一つ一つの出会いや縁に感謝してい

ます。活動を行つてまいります。

藤沢周、森達也、阿部龍太郎

引き込もりになつて、坂口安吾の作品を書き写して過ごしました。その後、新潟に戻り、「安吾を『やりたい』と言つても理解してもらはず、丁度、「ライ」の閉館を機に「シネ・ウインド」を立ち上げ。その拠点を事務局に在籍した人だと知りました。他の作品を読み始める、都合の良い事に、落第はするわ。

した。それが、悔しくて、坂口安吾の略歴を調べると、旧制中学校に在籍した人だと知りました。A(アンゴ)プロジェクト。その間に、三千代夫人の諒解を得て、昭和六十二年十月二十日(誕生日に明治三十九年)戦後生まれ初の芥川賞作家中上健司が来放校になるわ。早速、彼を模倣して、浜で寝込んで授業はサボル。拳句の果てに、渡辺秀英(团长)先生に、朱点とったから落第サセロと談じ込んだり。もちろん落第(ゲンコツ)でさせてもらはず。卒業して、東京に行けば、七〇年安保の風吹きまくり、時代に沿えない私は、一人

等々の各氏。又、外国からの安吾研究者も。昨年は浪曲師の玉川奈々福さんの「桜の森の満開の下」を口演してもらい、大喝采でした。課題は、安吾記念館の「風の館」の閉館の事。安吾賞の終了等。時代が混迷すれば、する程、安吾は蘇ります。それを生かすのは、新潟の私達、後輩の役目だと思っています。

皆さん、是非ご協力を!!



## 母校は今 <令和6年度新潟高等学校部活動大会等結果報告>

### 陸上競技

#### 【北信越総体】

男子：400M 1位 圓山 優生 ※全国総体出場  
女子：棒高跳 8位 長谷川 碧  
【新潟県陸上競技選手権大会】  
女子：4×400MR 5位 山木 莉羅・間 歩実・長谷川 渥・渡邊 真成  
※北陸選手権大会出場

#### 100mYH 4位 小林 莉緒

【全国総体】  
男子：400M 圓山 優生 予選8位

#### 【北陸陸上競技選手権大会】

女子：4×400MR 6位 間 歩実・長谷川 渥・山木 莉羅・渡邊 真成  
【新潟県高等学校選抜陸上競技大会】

男子：棒高跳 2位 増子 岳暉 ※北信越新人大会出場

#### 【北信越高等学校新人陸上競技大会】

男子：棒高跳 9位 増子 岳暉

#### 【県総合体育大会(駅伝競走)】

男子：11位 番場 玲太・古田島 輝・齋藤 優仁・吉川 晃太・手島 悠心・市橋 悠佑・田中 宏明

女子：8位 長谷川 渥・酒井 七菜・浅井 葉那・山木 莉羅・田中 心菜

### 水泳

#### 【北信越総体】

男子：50M自由形 2位 堀内 光 ※全国総体出場  
3位 田畠 悠人 ※全国総体出場  
100M自由形 5位 堀内 光 ※全国総体出場

100M背泳ぎ 1位 須田 大晴 ※全国総体出場  
200M背泳ぎ 1位 須田 大晴 ※全国総体出場

100M平泳ぎ 7位 田畠 悠人  
4×100Mフリーリレー 2位 堀内 光・坂本 莊介・須田 大晴

4×100Mメドレーリレー 5位 須田 大晴・田畠 悠人・坂本 莊介・堀内 光  
※全国総体出場

100Mバタフライ 坂本 莊介 決勝10位  
200Mバタフライ 坂本 莊介 予選13位

#### 学校対抗 競泳男子総合第2位

女子：400M自由形 2位 富樫 美咲 ※全国総体出場  
800M自由形 2位 富樫 美咲 ※全国総体出場

200M自由形 9位 佐藤 陽菜  
200M自由形 河原 陽菜 予選13位

200M背泳ぎ 12位 佐藤 陽菜  
100Mバタフライ 7位 門間 悠月

|                |                        |                         |
|----------------|------------------------|-------------------------|
| 200M個人メドレー     | 10位                    | 河原 陽菜                   |
| 400M個人メドレー     | 10位                    | 門間 悠月                   |
| 4×100Mフリーリレー   | 6位                     | 佐藤 琴光・河原 陽菜・富樫 美咲・門間 悠月 |
|                | 6位                     | 佐藤 琴光・河原 陽菜・門間 悠月・富樫 美咲 |
| 学校対抗 競泳女子総合第7位 |                        |                         |
| 【全国総体】         |                        |                         |
| 男子：50M自由形      | 堀内 光                   | 予選35位                   |
| 50M自由形         | 田夢 悠人                  | 予選28位                   |
| 100M自由形        | 堀内 光                   | 予選50位                   |
| 100M背泳ぎ        | 須田 大晴                  | 予選39位                   |
| 200M背泳ぎ        | 須田 大晴                  | 予選57位                   |
| 4×100Mフリーリレー   | 堀内 光・田夢 悠人・坂木 庄介・須田 大晴 | 予選31位                   |
|                | 坂木 庄介・堀内 光             | 予選33位                   |
| 女子：400M自由形     | 富樫 美咲                  | 予選36位                   |
| 800M自由形        | 富樫 美咲                  | 予選41位                   |

バレーボール 【全日本バレーボール高等学校選手権大会新潟県予選会】  
 男子：1次予選 1回戦 新潟2-0新津工業  
 2回戦 新潟0-2巻  
 女子：1次予選 1回戦 新潟0-2新潟西

バスケットボール 【全国バスケットボール選手権大会1次予選】  
 男子：1次予選 1回戦 新潟55-57三条  
 女子：1次予選 1回戦 新潟86-39高田・高田北城  
 2次予選 2回戦 新潟66-64新潟商業  
 3回戦 新潟52-70日本文理

卓球 【北信越総体】  
 女子：シングルス 1回戦 富樫 世愛 出場

バドミントン 【県1・2年生大会】  
 男子：ダブルス 磯野 太一・田中 志郎 2回戦進出  
 司山 瑛太・渡邊 蒼 2回戦進出  
 シングルス 磯野 太一 山岸 賢世 2回戦進出  
 女子：ダブルス 山内 倒乃・小河原理奈 出場  
 シングルス 山内 倒乃 出場  
 小河原理奈 2回戦進出

ラグビー 【全国高等学校ラグビーフットボール大会新潟県予選】  
 1回戦 新潟・巻7-53新発田南  
 【NHK杯新潟県高等学校ラグビー大会】  
 1回戦 新潟55-5新潟商業  
 2回戦 新潟24-26万代・敬和・巻

柔道 【北信越総体】  
 女子：個人戦 70kg級 萱森さくら 出場  
 【BSN高等学校柔道体重別選手権大会】  
 女子：団体戦 3位 1回戦 新潟0-3上越  
 敗者復活 1回戦 新潟3-0日本文理  
 3位決定戦 新潟2-1豊栄  
 個人戦 70kg級 3位 萱森さくら

山岳 【北信越総体】  
 男子：団体 近藤 利樹・山口 渉・小島 康生・鈴木 博斗 出場  
 【全国総体】  
 女子：団体 古川 賀恵・高山 七海・外立 真奈・丸山 琴理 出場

テニス 【全国選抜高校テニス大会】  
 男子：団体 ベスト8  
 1回戦 新潟5-0新井  
 準々決勝 新潟0-3東京学館新潟  
 女子：団体 3位  
 1回戦 新潟3-2長岡  
 2回戦 新潟3-0長岡向陵  
 準決勝 新潟1-3長岡大手  
 3位決定戦 新潟3-2新発田  
 【県高等学校テニス選手権大会】  
 男子：ダブルス 佐藤 航瑛・熊木 陵真 ベスト8  
 シングルス 佐藤 航瑛 2回戦進出

フェンシング 【北信越総体】  
 女子：個人サーブル 4位 小海 紗里  
 【全国総体】  
 男子：個人エペ 井上 侑 予選トーナメント進出  
 個人サーブル 小杉耕太朗 予選プール出場  
 個人フルーレ 小杉耕太朗 予選プール出場  
 女子：個人サーブル 小海 紗里  
 予選トーナメント進出 2回戦進出  
 個人フルーレ 小海 紗里 予選プール 出場  
 【新潟県高等学校秋季体育大会フェンシング競技大会】  
 男子：個人フルーレ 1位 小杉耕太朗 2位 片山 利音  
 3位 井上 侑 6位 山田 真平  
 個人エペ 1位 高野 溫也 6位 井上 侑  
 個人サーブル 2位 小杉耕太朗 3位 坂井 汰樹  
 4位 片山 利音  
 女子：個人フルーレ 1位 小海 紗里 5位 佐藤 可奈  
 個人エペ 2位 柳 咲希 3位 鈴木 楓菜  
 個人サーブル 1位 小海 紗里 4位 伊佐早沙都  
 5位 刀根 美月 6位 佐藤 可奈

ボート 【北信越総体】  
 男子：舵付きクオドルブル 仲山 陽太・田村 豊・田中 承士・富岡 晃生・八木 天翔 決勝C進出  
 ダブルスカル 佐久間結太・糸山 世多 決勝C進出  
 シングルスカル 丸山 澄空 準決勝進出  
 本間 太陽 決勝D進出  
 女子：舵付きクオドルブル 和田明香里・菊地 遥・渡部 真由・中枝 寛香・福岡 里奈 決勝B進出  
 ダブルスカル 4位 増子 歩美・丸山 恵  
 山田 澄・渡邊 花蓮 決勝B進出  
 シングルスカル 馬場 麻佳 決勝C進出  
 【全国総体】  
 男子：舵付きクオドルブル 仲山 陽太・田村 豊・田中 承士・富岡 晃生・八木 天翔 準々決勝進出  
 シングルスカル 丸山 澄空 準々決勝進出  
 女子：舵付きクオドルブル 和田明香里・和田 純佳・渡部 真由・菊地 遥・中枝 寛香 準々決勝進出  
 ダブルスカル 増子 歩美・丸山 恵 準々決勝進出

空手道 【全国高等学校空手道選抜大会新潟県予選会】

女子：団体形 1位  
 団体組手（5人制） 2位  
 個人形 1位 高橋くらら  
 個人組手 -48kg 3位 高橋くらら  
 -53kg 3位 富樫 遥  
 -66kg 1位 李 知政

野球 【全国高等学校野球選手権記念新潟大会】

1回戦 新潟12-0五泉  
 2回戦 新潟0-2開志学園  
 【北信越地区高等学校野球大会新潟県大会】  
 1回戦 新潟8-1新津  
 2回戦 新潟5-3新潟商  
 3回戦 新潟4-2柏崎工  
 準々決勝 新潟0-5中越  
 【第97回選抜高等学校野球大会21世紀枠】  
 第97回選抜高等学校野球大会21世紀枠新潟県推薦校

弓道 【北信越大会】  
 女子：個人の部 5位 細山 澄乃  
 並松 春音 ベスト8

【全国総体】  
 女子：団体の部 並松 春音、田村 遙・細山 澄乃、中島 采芭・小林 優月・木村 歩乃、庄司小柚実 出場

放送 【NHK杯全国高校放送コンテスト】  
 アナウンス部門 斎藤 真緒・掛川 ゆう 出場  
 論説部門 早川 千鶴・小林杷珠妃 出場  
 ラジオドキュメント部門  
 作品名：その声は目の代わり 優良賞（5位相当）  
 テレビドキュメント部門  
 作品名：今日も「きまま」に 出場  
 創作ラジオドラマ部門  
 作品名：りんご ゴリラ ラッパ 情熱 優勝  
 （文部科学大臣賞）



|                        |           |           |
|------------------------|-----------|-----------|
| 97回H11年                | 吉永忠人      | 岡田永       |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 29回S62年   | 29回S62年   |
| 98回H2年                 | 廣川チ       | 廣川チ       |
| 木佐鈴高敦富中原               | イナツ子      | イナツ子      |
| 99回H3年                 | 美恵子       | 美恵子       |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 30回S63年   | 30回S63年   |
| 100回H4年                | 荒木真壽      | 荒木真壽      |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | ミヨイ俊夫     | ミヨイ俊夫     |
| 101回H5年                | 31回H1年    | 31回H1年    |
| 阿荒今白宇和川川               | 金子由正      | 金子由正      |
| 97回H11年                | 32回H2年    | 32回H2年    |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 子志夫       | 子志夫       |
| 98回H2年                 | 33回H3年    | 33回H3年    |
| 木佐鈴高敦富中原               | 聰一司       | 聰一司       |
| 99回H3年                 | 駒丸渡       | 駒丸渡       |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 賢作        | 賢作        |
| 100回H4年                | 44回H4年    | 44回H4年    |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 今井純子      | 今井純子      |
| 101回H5年                | 35回H5年    | 35回H5年    |
| 阿荒今白宇和川川               | 小林直樹      | 小林直樹      |
| 97回H11年                | 36回H6年    | 36回H6年    |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 椎谷郁子      | 椎谷郁子      |
| 98回H2年                 | 37回H7年    | 37回H7年    |
| 木佐鈴高敦富中原               | 遠藤輝久      | 遠藤輝久      |
| 99回H3年                 | 成田二勝人     | 成田二勝人     |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 郎人惠弘      | 郎人惠弘      |
| 100回H4年                | 38回H8年    | 38回H8年    |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 成古智弘      | 成古智弘      |
| 101回H5年                | 39回H9年    | 39回H9年    |
| 阿荒今白宇和川川               | 小吉野一      | 小吉野一      |
| 97回H11年                | 40回H10年   | 40回H10年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 曾我昭仁      | 曾我昭仁      |
| 98回H2年                 | 41回H11年   | 41回H11年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 永原恒市      | 永原恒市      |
| 99回H3年                 | 42回H12年   | 42回H12年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 星裕子       | 星裕子       |
| 100回H4年                | 43回H13年   | 43回H13年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 近藤良一      | 近藤良一      |
| 101回H5年                | 44回H14年   | 44回H14年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 田中雄介      | 田中雄介      |
| 97回H11年                | 45回H15年   | 45回H15年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 大杉貴美枝     | 大杉貴美枝     |
| 98回H2年                 | 46回H16年   | 46回H16年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | シズ柳井守     | シズ柳井守     |
| 99回H3年                 | 47回H17年   | 47回H17年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 中永優美      | 中永優美      |
| 100回H4年                | 48回H18年   | 48回H18年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 且不明       | 且不明       |
| 101回H5年                | 49回H19年   | 49回H19年   |
| 阿荒今白宇和川川               | オノヒロシ     | オノヒロシ     |
| 97回H11年                | 50回H20年   | 50回H20年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 51回H21年   | 51回H21年   |
| 98回H2年                 | 52回H22年   | 52回H22年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 53回H23年   | 53回H23年   |
| 99回H3年                 | 54回H24年   | 54回H24年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 55回H25年   | 55回H25年   |
| 100回H4年                | 56回H26年   | 56回H26年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 57回H27年   | 57回H27年   |
| 101回H5年                | 58回H28年   | 58回H28年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 59回H29年   | 59回H29年   |
| 97回H11年                | 60回H30年   | 60回H30年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 61回H31年   | 61回H31年   |
| 98回H2年                 | 62回H32年   | 62回H32年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 63回H33年   | 63回H33年   |
| 99回H3年                 | 64回H34年   | 64回H34年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 65回H35年   | 65回H35年   |
| 100回H4年                | 66回H36年   | 66回H36年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 67回H37年   | 67回H37年   |
| 101回H5年                | 68回H38年   | 68回H38年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 69回H39年   | 69回H39年   |
| 97回H11年                | 70回H40年   | 70回H40年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 71回H41年   | 71回H41年   |
| 98回H2年                 | 72回H42年   | 72回H42年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 73回H43年   | 73回H43年   |
| 99回H3年                 | 74回H44年   | 74回H44年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 75回H45年   | 75回H45年   |
| 100回H4年                | 76回H46年   | 76回H46年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 77回H47年   | 77回H47年   |
| 101回H5年                | 78回H48年   | 78回H48年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 79回H49年   | 79回H49年   |
| 97回H11年                | 80回H50年   | 80回H50年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 81回H51年   | 81回H51年   |
| 98回H2年                 | 82回H52年   | 82回H52年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 83回H53年   | 83回H53年   |
| 99回H3年                 | 84回H54年   | 84回H54年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 85回H55年   | 85回H55年   |
| 100回H4年                | 86回H56年   | 86回H56年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 87回H57年   | 87回H57年   |
| 101回H5年                | 88回H58年   | 88回H58年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 89回H59年   | 89回H59年   |
| 97回H11年                | 90回H60年   | 90回H60年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 91回H61年   | 91回H61年   |
| 98回H2年                 | 92回H62年   | 92回H62年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 93回H63年   | 93回H63年   |
| 99回H3年                 | 94回H64年   | 94回H64年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 95回H65年   | 95回H65年   |
| 100回H4年                | 96回H66年   | 96回H66年   |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 97回H67年   | 97回H67年   |
| 101回H5年                | 98回H68年   | 98回H68年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 99回H69年   | 99回H69年   |
| 97回H11年                | 100回H70年  | 100回H70年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 101回H71年  | 101回H71年  |
| 98回H2年                 | 102回H72年  | 102回H72年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 103回H73年  | 103回H73年  |
| 99回H3年                 | 104回H74年  | 104回H74年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 105回H75年  | 105回H75年  |
| 100回H4年                | 106回H76年  | 106回H76年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 107回H77年  | 107回H77年  |
| 101回H5年                | 108回H78年  | 108回H78年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 109回H79年  | 109回H79年  |
| 97回H11年                | 110回H80年  | 110回H80年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 111回H81年  | 111回H81年  |
| 98回H2年                 | 112回H82年  | 112回H82年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 113回H83年  | 113回H83年  |
| 99回H3年                 | 114回H84年  | 114回H84年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 115回H85年  | 115回H85年  |
| 100回H4年                | 116回H86年  | 116回H86年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 117回H87年  | 117回H87年  |
| 101回H5年                | 118回H88年  | 118回H88年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 119回H89年  | 119回H89年  |
| 97回H11年                | 120回H90年  | 120回H90年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 121回H91年  | 121回H91年  |
| 98回H2年                 | 122回H92年  | 122回H92年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 123回H93年  | 123回H93年  |
| 99回H3年                 | 124回H94年  | 124回H94年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 125回H95年  | 125回H95年  |
| 100回H4年                | 126回H96年  | 126回H96年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 127回H97年  | 127回H97年  |
| 101回H5年                | 128回R2年   | 128回R2年   |
| 阿荒今白宇和川川               | 129回R3年   | 129回R3年   |
| 97回H11年                | 130回R4年   | 130回R4年   |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 131回R5年   | 131回R5年   |
| 98回H2年                 | 132回R6年   | 132回R6年   |
| 木佐鈴高敦富中原               | 133回R7年   | 133回R7年   |
| 99回H3年                 | 134回R8年   | 134回R8年   |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 135回R9年   | 135回R9年   |
| 100回H4年                | 136回R10年  | 136回R10年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 137回R11年  | 137回R11年  |
| 101回H5年                | 138回R12年  | 138回R12年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 139回R13年  | 139回R13年  |
| 97回H11年                | 140回R14年  | 140回R14年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 141回R15年  | 141回R15年  |
| 98回H2年                 | 142回R16年  | 142回R16年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 143回R17年  | 143回R17年  |
| 99回H3年                 | 144回R18年  | 144回R18年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 145回R19年  | 145回R19年  |
| 100回H4年                | 146回R20年  | 146回R20年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 147回R21年  | 147回R21年  |
| 101回H5年                | 148回R22年  | 148回R22年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 149回R23年  | 149回R23年  |
| 97回H11年                | 150回R24年  | 150回R24年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 151回R25年  | 151回R25年  |
| 98回H2年                 | 152回R26年  | 152回R26年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 153回R27年  | 153回R27年  |
| 99回H3年                 | 154回R28年  | 154回R28年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 155回R29年  | 155回R29年  |
| 100回H4年                | 156回R30年  | 156回R30年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 157回R31年  | 157回R31年  |
| 101回H5年                | 158回R32年  | 158回R32年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 159回R33年  | 159回R33年  |
| 97回H11年                | 160回R34年  | 160回R34年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 161回R35年  | 161回R35年  |
| 98回H2年                 | 162回R36年  | 162回R36年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 163回R37年  | 163回R37年  |
| 99回H3年                 | 164回R38年  | 164回R38年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 165回R39年  | 165回R39年  |
| 100回H4年                | 166回R40年  | 166回R40年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 167回R41年  | 167回R41年  |
| 101回H5年                | 168回R42年  | 168回R42年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 169回R43年  | 169回R43年  |
| 97回H11年                | 170回R44年  | 170回R44年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 171回R45年  | 171回R45年  |
| 98回H2年                 | 172回R46年  | 172回R46年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 173回R47年  | 173回R47年  |
| 99回H3年                 | 174回R48年  | 174回R48年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 175回R49年  | 175回R49年  |
| 100回H4年                | 176回R50年  | 176回R50年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 177回R51年  | 177回R51年  |
| 101回H5年                | 178回R52年  | 178回R52年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 179回R53年  | 179回R53年  |
| 97回H11年                | 180回R54年  | 180回R54年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 181回R55年  | 181回R55年  |
| 98回H2年                 | 182回R56年  | 182回R56年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 183回R57年  | 183回R57年  |
| 99回H3年                 | 184回R58年  | 184回R58年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 185回R59年  | 185回R59年  |
| 100回H4年                | 186回R60年  | 186回R60年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 187回R61年  | 187回R61年  |
| 101回H5年                | 188回R62年  | 188回R62年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 189回R63年  | 189回R63年  |
| 97回H11年                | 190回R64年  | 190回R64年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 191回R65年  | 191回R65年  |
| 98回H2年                 | 192回R66年  | 192回R66年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 193回R67年  | 193回R67年  |
| 99回H3年                 | 194回R68年  | 194回R68年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 195回R69年  | 195回R69年  |
| 100回H4年                | 196回R70年  | 196回R70年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 197回R71年  | 197回R71年  |
| 101回H5年                | 198回R72年  | 198回R72年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 199回R73年  | 199回R73年  |
| 97回H11年                | 200回R74年  | 200回R74年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 201回R75年  | 201回R75年  |
| 98回H2年                 | 202回R76年  | 202回R76年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 203回R77年  | 203回R77年  |
| 99回H3年                 | 204回R78年  | 204回R78年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 205回R79年  | 205回R79年  |
| 100回H4年                | 206回R80年  | 206回R80年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 207回R81年  | 207回R81年  |
| 101回H5年                | 208回R82年  | 208回R82年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 209回R83年  | 209回R83年  |
| 97回H11年                | 210回R84年  | 210回R84年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 211回R85年  | 211回R85年  |
| 98回H2年                 | 212回R86年  | 212回R86年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 213回R87年  | 213回R87年  |
| 99回H3年                 | 214回R88年  | 214回R88年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 215回R89年  | 215回R89年  |
| 100回H4年                | 216回R90年  | 216回R90年  |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 217回R91年  | 217回R91年  |
| 101回H5年                | 218回R92年  | 218回R92年  |
| 阿荒今白宇和川川               | 219回R93年  | 219回R93年  |
| 97回H11年                | 220回R94年  | 220回R94年  |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 221回R95年  | 221回R95年  |
| 98回H2年                 | 222回R96年  | 222回R96年  |
| 木佐鈴高敦富中原               | 223回R97年  | 223回R97年  |
| 99回H3年                 | 224回R98年  | 224回R98年  |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 225回R99年  | 225回R99年  |
| 100回H4年                | 226回R100年 | 226回R100年 |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 227回R101年 | 227回R101年 |
| 101回H5年                | 228回R102年 | 228回R102年 |
| 阿荒今白宇和川川               | 229回R103年 | 229回R103年 |
| 97回H11年                | 230回R104年 | 230回R104年 |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 231回R105年 | 231回R105年 |
| 98回H2年                 | 232回R106年 | 232回R106年 |
| 木佐鈴高敦富中原               | 233回R107年 | 233回R107年 |
| 99回H3年                 | 234回R108年 | 234回R108年 |
| 遠加神斎柴鈴祖父江見澤伏水          | 235回R109年 | 235回R109年 |
| 100回H4年                | 236回R110年 | 236回R110年 |
| 安小加門川小関高中二階堂羽丹布濱丸三宮吉若渡 | 237回R111年 | 237回R111年 |
| 101回H5年                | 238回R112年 | 238回R112年 |
| 阿荒今白宇和川川               | 239回R113年 | 239回R113年 |
| 97回H11年                | 240回R114年 | 240回R114年 |
| 阿栗今遠桑齋白清閔祖父江橋澤中塚越間部渡渡  | 241回R115年 | 241回R115年 |
| 98回H2年                 | 242回R116年 | 242回      |





(21) 第 120 号

令和6年度前期 青山同窓会会費納入者

令和6年4月より9月末まで納入いただいた方を掲載しております。10月以降に納入された方は次号に掲載いたします。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎号お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。本年度未納の方は是非3月までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

令和7年度会費納入のお願いと振込用紙は、令和7年度総会のご案内と一緒にご郵送いたします。

年会費 1口 1,000円。できるだけ2口以上をお願いいたします。手数料はご負担をお願いします。  
振込先 【郵便振替口座】 00650-7-4455 青山同窓会  
【第四北越銀行】 白山支店 普通口座 5008609 青山同窓会年会費